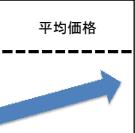
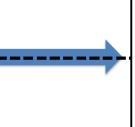
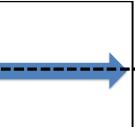
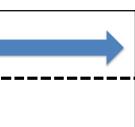
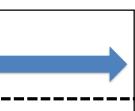
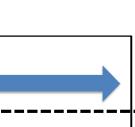
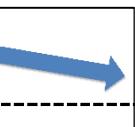
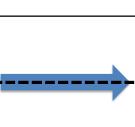
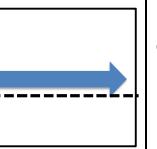
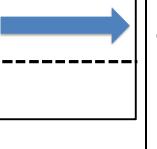
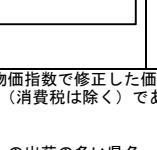


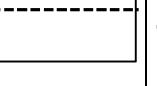
## 野菜の需給・価格動向レポート(平成28年3月7日版)

## 1 主要野菜の生産出荷状況

種類		2月の価格情報			3月 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の3月中旬までの見通し			レポートの読み方については、注意書きを参照してください。			
		指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価額								「図の見方」			
		上旬	中旬	下旬						現時点の価格水準	今後の価格水準		
葉 茎 菜 類	キャベツ	96.86	63 (65%)	64 (66%)	61 (63%)	96.86	・入荷量：17,724t ・主産地：愛知（66）、千葉（16）、神奈川（15）		生育及び価格の3月中旬までの見通し	「図の見方」			
		92.10	58 (63%)	61 (66%)	57 (62%)	92.10	・入荷量：4,582t ・主産地：愛知（58）、大阪（13）、兵庫（11）						
	たまねぎ	76.15	74 (97%)	80 (105%)	81 (106%)	76.15	・入荷量：11,206t ・主産地：北海道（63）、静岡（20）						
		76.15	71 (93%)	74 (97%)	77 (101%)	76.15	・入荷量：4,067t ・主産地：北海道（55）、長崎（19）、兵庫（15）						
	ねぎ (関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ)	252.99	256 (101%)	230 (91%)	246 (97%)	252.99	・入荷量：4,352t ・主産地：千葉（47）、埼玉（25）、茨城（10）						
		473.04	550 (116%)	540 (114%)	563 (119%)	473.04	・入荷量：239t ・主産地：徳島（29）、香川（16）、奈良（15）、三重（15）、高知（10）						
	はくさい	64.18	54 (84%)	48 (75%)	74 (115%)	64.18	・入荷量：8,827t ・主産地：茨城（58）、兵庫（19）、群馬（13）						
		68.70	67 (98%)	69 (100%)	89 (130%)	68.70	・入荷量：3,276t ・主産地：長崎（59）、兵庫（13）、愛知（11）、熊本（11）						
	ほうれんそう	338.43	613 (181%)	472 (139%)	459 (136%)	338.43	・入荷量：1,554t ・主産地：茨城（32）、群馬（23）、埼玉（16）、千葉（16）						
		375.38	604 (161%)	541 (144%)	538 (143%)	375.38	・入荷量：632t ・主産地：徳島（45）、福岡（29）、群馬（8）、茨城（7）						
果 菜 類	レタス (結球)	233.85	258 (110%)	260 (111%)	261 (112%)	189.66	・入荷量：8,057t ・主産地：茨城（45）、静岡（16）、香川（7）、栃木（6）、兵庫（6）						
		226.75	264 (116%)	278 (123%)	283 (125%)	193.43	・入荷量：1,273t ・主産地：兵庫（40）、徳島（17）、茨城（16）、香川（11）、長崎（10）						
	きゅうり	370.98	490 (132%)	386 (104%)	377 (102%)	266.63	・入荷量：5,959t ・主産地：群馬（20）、宮崎（20）、千葉（18）、埼玉（16）、茨城（11）						
		350.33	491 (140%)	370 (106%)	361 (103%)	254.91	・入荷量：1,264t ・主産地：宮崎（38）、高知（24）、徳島（18）、愛媛（8）						
	トマト (大玉)	349.23	491 (141%)	387 (111%)	383 (110%)	356.77	・入荷量：6,109t ・主産地：熊本（28）、栃木（22）、愛知（12）、千葉（5）、茨城（5）、埼玉（5）、群馬（5）						
		326.61	471 (144%)	362 (111%)	364 (111%)	337.87	・入荷量：1,097t ・主産地：熊本（72）、福岡（10）						
	なす	389.03	519 (133%)	437 (112%)	427 (110%)	347.77	・入荷量：2,786t ・主産地：高知（62）、福岡（17）						
		397.74	509 (128%)	417 (105%)	407 (102%)	330.95	・入荷量：731t ・主産地：高知（37）、福岡（21）、熊本（21）、岡山（10）、大阪（6）						
	ピーマン	578.80	802 (139%)	794 (137%)	696 (120%)	578.80	・入荷量：2,008t ・主産地：茨城（35）、宮崎（30）、高知（19）、鹿児島（15）						
		565.30	748 (132%)	739 (131%)	646 (114%)	565.30	・入荷量：386t ・主産地：宮崎（47）、高知（27）、鹿児島（9）						
根 菜 類	だいこん	79.03	80 (101%)	67 (85%)	80 (101%)	79.03	・入荷量：12,861t ・主産地：神奈川（60）、千葉（33）						
		80.47	66 (82%)	57 (71%)	72 (89%)	80.47	・入荷量：3,076t ・主産地：鹿児島（32）、長崎（21）、群馬（21）、徳島（14）						
	にんじん	111.16	87 (78%)	83 (75%)	83 (75%)	111.16	・入荷量：7,094t ・主産地：千葉（55）、徳島（27）、埼玉（4）						
		109.97	91 (83%)	82 (75%)	83 (75%)	109.97	・入荷量：2,234t ・主産地：鹿児島（69）、長崎（21）、徳島（14）						

種類	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	2月の価格情報			3月 (参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の3月中旬までの見通し	「図の見方」 現時点の価格水準 平均価格 今後の価格水準				
		指定野菜の関東・近畿ブロック 旬別平均販売価額										
		上旬	中旬	下旬								
いも類	さといも	228.85	258 (113%)	250 (109%)	273 (119%)	228.85	・入荷量：650t ・主産地：埼玉（37）、千葉（34）					
		219.65	374 (170%)	364 (166%)	426 (194%)	219.65	・入荷量：131t ・主産地：愛媛（52）、宮崎（16）、熊本（15）、輸入（9）					
	ばれいしょ	96.99	146 (151%)	164 (169%)	174 (179%)	96.99	・入荷量：8,712t ・主産地：北海道（74）、鹿児島（25）					
		96.99	134 (138%)	149 (154%)	158 (163%)	96.99	・入荷量：2,445t ・主産地：北海道（62）、鹿児島（37）					

注：  
 1 平均価格は、過去6年間（平成20～25年）の関東及び近畿ブロックの中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均（消費税は除く）で、保証基準額の算定の基となる価格。  
 2 旬別平均販売価額の赤字は平均価格を150%以上回るもの、背景あるいは保証基準額（平均価格の90%）を下回るもの（消費税は除く）であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。  
 3 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。  
 4 入荷量は、東京都及び大阪市中央卸売市場の過去5年平均の数値である。  
 5 主産地は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（ ）内は入荷シェアであり、関東は本年見込、近畿は前年実績。  
 6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聞き取りをもとに機構が作成したもの。  
 7 平成25年8月20日版より、平均価格と旬別平均販売価額を一部の品目につき細分化し、ねぎについては関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ、レタスについてはレタス（結球）、トマトについてはトマト（大玉）の数値を用いている。

種類	(参考) 過去5年 平均価格	2月の価格情報			3月 (参考) 過去5年 平均価格	入荷量及び主要産地	生育及び価格の3月中旬までの見通し	「図の見方」 現時点の価格水準 平均価格 今後の価格水準				
		東京・大阪市場の 旬別価格										
		上旬	中旬	下旬								
洋菜類	ブロッコリー	332.22	474 (143%)	461 (139%)	459 (138%)	275.26	・入荷量：2,749t ・主産地：愛知（44）、香川（22）、埼玉（7）、輸入（8）、長崎（6）					
		350.96	491 (140%)	505 (144%)	495 (141%)	302.05	・入荷量：689t ・主産地：徳島（25）、香川（18）、長崎（13）、群馬（11）、鳥取（10）、熊本（6）					
	かぶ	139.51	155 (111%)	151 (108%)	153 (110%)	132.64	・入荷量：1,545t ・主産地：千葉（88）、埼玉（9）					
		137.86	137 (99%)	167 (121%)	182 (132%)	148.04	・入荷量：116t ・主産地：徳島（59）、石川（22）、福岡（17）					

注：  
 1 平均価格は、過去5年力年（平成23～27年）の東京都及び大阪市中央卸売市場の価格。  
 2 旬別価格は、上段は東京都中央卸売市場、下段は大阪市中央卸売市場であり、単位は円/kgである。  
 3 旬別価格の赤字は、平均価格を150%以上回るもの、背景あるいは平均価格を80%を下回るもの（消費税は除く）であるが、必ずしも事業が発動するとは限らないため、あくまで参考である。  
 4 入荷量は、東京都及び大阪市中央卸売市場の過去5年平均の数値である。  
 5 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。（ ）内は入荷シェアで前年実績。  
 6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聞き取りをもとに機構が作成したもの。

## 2 野菜の需要動向

家計調査によると、1月の1人当たりの生鮮野菜の購入数量は、4,548g（平年比106%）、購入金額は、1,720円（同102%）となった。  
 また、小売物価統計によると、2月のキャベツの小売価格は、137円（過去5力年平均比61%）、トマトは808円（同122%）、だいこんは143円（同84%）、ばれいしょは336円（同106%）となり、キャベツ、だいこんが平年を大幅に下回ったものの、トマトは平年を大幅に上回った。

### 生鮮野菜の購入数量及び購入金額（1人当たりの購入数量と購入金額）

年	過去5力年平均		平成27年		平成28年	
	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	平年比
1月	4,299	1,681	4,374	1,755	4,548	106
2月	4,515	1,704	4,609	1,761	0	0
3月	4,858	1,845	4,921	1,939	0	0
4月	4,800	1,892	4,693	2,070	0	0
5月	5,097	1,976	4,968	2,257	0	0
6月	5,060	1,952	5,044	2,157	0	0
7月	4,420	1,791	4,353	1,966	0	0
8月	4,315	1,784	4,240	1,998	0	0
9月	4,734	1,909	4,836	2,143	0	0
10月	5,272	1,944	5,400	2,170	0	0
11月	5,115	1,707	5,303	1,809	0	0
12月	5,163	1,948	5,261	1,992	0	0

資料：総務省「家計調査報告（二人以上世帯（農林漁家世帯を除く））」

注：平年は、過去5力年平均（平成23～27年）。

### 主要野菜の小売価格（東京都区部）

（単位：kg/円、%）

	キャベツ		トマト		だいこん		ばれいしょ	
	平成28年	平年比	平成28年	平年比	平成28年	平年比	平成28年	平年比
1月	125	56	702	103	118	77	310	98
2月	137	61	808	122	143	84	336	106
3月								
4月								
5月								
6月								
7月								
8月								
9月								
10月								
11月								
12月								

資料：総務省「小売物価統計調査報告」

注：1 年平は過去5力年平均（平成23～27年）。

2 平成28年2月の値は、2月中旬の速報値。

## 3 野菜の輸出入動向

貿易統計によると、1月の野菜の輸入量は、生鮮野菜が、5万2千トン（前年同月比83%）、加工野菜が13万5千トン（同95%）、野菜全体では、18万7千トン（同91%）となつた。このうち、中国産野菜合計は10万1千トン（同88%）となつた。  
 生鮮野菜及び加工野菜で前年を下回ったことから、野菜全体では前年をかなりの程度下回つた。  
 また、輸出量は、生鮮野菜が、4,008トン（同387%）、加工野菜が、1,610トン（同112%）、野菜全体では5,618トン（同227%）となつた。生鮮野菜が前年を大幅に上回つたことから、野菜全体では前年の2倍となる輸出量となつた。

### 野菜の輸入数量

（単位：トン、%）

区分	平成26年		平成27年		平成28年1月	
----	-------	--	-------	--	---------	--